

令和3年度 シラバス

教科	商業	科目	ビジネス経済	学年	第2学年	学科 種類	商業科
単位数	2単位	教科書	ビジネス経済(実教出版)				
副教材							

学習目標	<p>現代経済において経済理論が果たす役割を理解します。                  ビジネスに必要な経済に関する基礎的な知識を習得します。                  経済の仕組みや概念について理解します。                  経済に関する基礎的な理論を基に、経済事象を主体的に考える能力と態度を身に付けます。</p>
------	---

キャリア 教育の視点	<p>経済に関する基礎的・基本的な知識と見識を身に付けることで、それを現実の諸問題に適用できる水準まで深めることができます。                  基礎的なミクロ経済理論を基に、需要や供給の変化と価格や数量の関係などを主体的に考察する能力や態度が身に付きます。                  基礎的なマクロ経済理論を基に、景気の循環や経済政策の影響などの経済事象を主体的に考察する能力と態度が身に付きます。</p>
---------------	---

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	1 市場と経済	様々な財の存在を、生産や商品を通して学びます。 完全競争市場・独占市場・寡占市場・独占的競争市場について学びます。	期末考査
	5月			
	6月	2 需要と供給		
	7月			
2 学 期	8月	3 価格決定と市場の役割	需要曲線は右下がりに、供給曲線は右上がりになる仕組みを学びます。 需要曲線と供給曲線の均衡点で価格決定がなされることを学びます。 GDPの内容について学びます。 三面等価について学びます。 インフレーションとデフレーションについて学び、それが景気の山と谷を作ることを学びます。	期末考査
	9月			
	10月	4 経済成長と景気循環		
	11月			
	12月			
3 学 期	1月	5 経済政策	政府の景気安定機能や自動安定化装置と裁量的な財政政策について学びます。 日本銀行の景気対策について学びます。 直接金融と間接金融、それぞれの長所と短所を学び、世界の金融市場を考察します。	学年末考査
	2月			
	3月			

学習の方法	<p>学習についての概要を説明し、目標を十分に理解させ、学習に対する意識付けを行います。また、単元ごとの小テストを行い、学習の定着度を確認しながら授業を進めていきます。                  全国商業高等学校協会主催 商業経済検定1級取得を目指します。</p>
-------	--

評価の仕方	<p>定期考査の成績と平常点で評価します。平常点は、検定の取得状況、小テスト、授業態度、課題や提出物などを総合的に評価します。</p>
-------	---

備考	
----	--

